

## 令和6年度 第1回 神久呂小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年 4月22日（月） 14時00分から15時00分まで
- 2 開催場所 神久呂小学校 会議室
- 3 出席委員 谷野 協司、和久田 明弘、中村 典子、尾高 理恵、  
和久田 ゆかり、鈴木 孝平
- 4 欠席委員 谷井 文明
- 5 学 校 井村 由紀子（校長）、高倉 健二（教頭）、加藤 陽介（教務）、  
春田 元彦（CS担当）、伊藤 由紀（CSディレクター）
- 6 教育委員会 鈴木 陽子（浜松市教育委員会教育総務課）
- 7 傍聴者 2人
- 8 会議録作成者 CSディレクター 伊藤 由紀
- 9 議長の選出  
尾高委員の立候補により、全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
  - (1) 令和6年度学校経営方針の確認について
  - (2) 令和6年度神久呂小学校いじめ防止における基本方針について
  - (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について
- 11 会議記録  
司会の中村委員から、委員総数7名のうち6名の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
  - (1) 令和6年度学校経営方針の確認について（前回会議にて承認済み）
    - ・委員の方々に子供たちの様子を見ていただく機会を増やしていく。その時の視点にしていきたい。
    - ・「気づき」「考え」「行動する」という目標実現のために頑張ろうとする態度を育てるためには、自己有用感をもつ子供を育てることが大切になる。
  - (2) 令和6年度神久呂小学校いじめ防止における基本方針について  
議長の指示により、井村校長から説明があり、委員からは以下の発言があった。
    - どのような事をいじめと認知しているのか。（谷野会長）
      - ・本人がつらいと思ったらいじめと認知している。担任だけでなく組織で対応し聞き取りをしている。また、教師からの声掛けや年4回のアンケートにより対応している。（井村校長）
      - ・つらい思いを声に出せない子もいるのでアンケートがとても役立っている。

また、3か月後の保護者、児童、学校との話し合いにより、状況を確認し対応している。(高倉教頭)

○いじめをしてしまった側にも、心に何かかかえているものがあるのではないか。それをキャッチできるよう家庭でも注意深く見ていく必要があると感じる。また、その表れを家庭、学校、地域で連携して、気づき、防いでいけたらと思う。(尾高委員)

→何がきっかけになったのかわからない事例もある。地域活動の中でも気づくことがあれば教えていただきたい。(高倉教頭)

○いじめてしまう子のやりきれない思いをカウンセリング等で解決していけたら良いのではないかとと思う。(中村委員)

**協議の結果、全員意義なく「令和6年度神久呂小学校いじめ防止における基本方針」について承認した。**

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、高倉教頭から別紙資料に基づき説明があり、全員意義なくこれを承認した。

12 その他報告事項等

○今年度のコミスク活動について

- ・昨年度に追加して学習支援を増やし、充実した活動を目指していきます。御協力よろしくお願い致します。(中村委員)
- ・今年度は、年度初めに年間予定の支援について参加者募集を行い、活動前に登録者に詳細を連絡することになりました。(高倉教頭)

○次回会議は、令和6年6月20日(木)午後1時30分から神久呂小学校会議室で開催する旨の連絡があった。